



今年は125周年記念館で開催。写真は福川伸次理事長のあいさつ

2013年度 ホームカミングデーを開催

10月27日(日)に白山キャンパスで、第16回となるホームカミングデーを開催しました。福川伸次理事長のあいさつで始まった式典は、フリーアナウンサーの木村さおり氏(1993年文学部国文学科卒)が司会を務め、約1000人の卒業生たちが、講演会やジャズ演奏などのイベント楽しんだり、昨年完成した125周年記念館を見学したりしながら、旧交を温めました。

記念講演会



「人権擁護委員活動について」

油井 久仁子氏
東京都人権擁護委員連合会会長
1963年短期大学文科卒

人権擁護委員を長年務めてきた油井氏は、その功績により2013年春の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。講演では、温かみのある家庭環境の構築が人権擁護には大切であると語り、「ネット社会の今こそ、愛情をもって子どもたちを育てることが重要です」と強調しました。



「古代エジプトの壁画について」

村治 笙子氏
古代エジプト壁画研究者
1971年文学部史学科卒

古代オリエント博物館などで講師を務めている村治氏は、「日本と古代エジプトには八百万の神を崇拝するという共通点がある」と言います。講演では、エジプトで撮影した数多くの写真を使用しながら、古代エジプトの魅力を熱く語りました。



無料相談会

専門家の卒業生がアドバイス

弁護士や公認会計士、税理士といった専門職に就いている卒業生の集まりである「東洋大学プロネット」が無料相談会を開催しました。



校友会バザー

売上金は東洋大学体育後援会に寄付

校友会本部や各支部が提供した地元の特産品などを販売。売上金は東洋大学のスポーツ振興のため、東洋大学体育後援会に寄付しました。



キャンパスツアー

白山キャンパスの施設を見学

グループに分かれて、井上円了ホールや箱根駅伝初優勝の碑、スカイホール、リニューアルした図書館などの施設を見学しました。



パブリックビューイング

全日本大学女子駅伝の中継を放送

創部2年目で初出場し、1、2年生だけのチームで18位と健闘した、陸上競技部女子長距離部門を卒業生たちも応援しました。



懇親会

ジャズ演奏や校歌斉唱を楽しむ

懇親会では創部50年を超えるグルーピーサウンズジャズオーケストラがジャズ演奏を披露。最後は大学歌斉唱で締めくくりました。

編集雑記

●表紙は、東洋大学スポーツ新聞編集部の子生に登場してもらった。日頃から、運動部の試合があればどこでも駆けつけるプロの記者。同じ学生目線で試合結果をいち早く伝える、一瞬を写真に収める、記事にする。これはスポ東にしかできない応援のカタチだ。(5)

●今号の特集は哲学と箱根駅伝。どちらも東洋大学を象徴するものだ。この共通点を考えてみた。「哲学」とかけて「箱根駅伝」と解く。その心は、どちらも独創(独走)したいものです。鉄紺を掲げ、ひとつになって選手へエールを送ろう。(7)